

平成15年度 東海・北陸地区国立学校等教室系技術職員合同研修報告

(電気・電子コース)

玉置一雄*，日影達夫**
名古屋大学工学部・工学研究科技術部

本研修は，東海・北陸地区国立学校等の教室系技術職員に対して，その職務に必要な専門的知識および技術を修得させることにより，地区全体の教室系技術職員の資質の向上を図るとともに，技術職員相互の交流に寄与することを目的とする．本年度は地区機関の協力を得て，8月20日から22日までの3日間，名古屋大学（豊田構堂および工学研究科IB電子情報館）で実施された．

電気・電子コースの日程および講義内容は下表のとおりである．

日程		講義内容
第1日目 8/20(水)	午前	開講式，写真撮影，オリエンテーション 講義1「安全管理」(愛知労働局 大島康雄主任安全専門官) 講義2「サービス」(総務課 金子豊人事課長)
	午後	講義3「LEDから紫外光LEDへ」(工学研究科 澤木宣彦教授) 講義4「私の発明人生」(パルスジェット技術研究所 緒川尚孝所長) 講義5「プラズマ計測の基礎」(工学研究科 高田昇治技官) 意見交換会(花の木)
第2日目 8/21(木)	午前	講義6「1チップマイコンPICのハードウェア」 実習1「1チップマイコンPICのプログラム書込器の製作」 (工学研究科技術部 増田俊雄技官，佐々木敏幸技官，他13名)
	午後	講義7「1チップマイコンPICのソフトウェア」 実習2「1チップマイコンPICのプログラミング」 (工学研究科技術部 熊澤正幸技官，福森勉技官，他13名)
第3日目 8/22(金)	午前	講義8「最近のマイクロアクチュエータ・センサ技術」 (工学研究科 佐藤一雄教授) 講義9「研究所における電子回路技術と応用」 (核融合技術研究所 山内健治技術部長，幅驥一郎技術課長)
	午後	施設見学「H-IIA ロケットに関する説明・講演・見学」 (三菱重工業(株)名古屋航空宇宙システム製作所飛島工場) 閉講式

* 装置開発技術系，** 分析・物質技術系



平成15年度東海北陸地区国立学校等教室系技術職員合同研修（電気・電子コース）名古屋大学

「安全管理」

労働災害の発生状況，労働安全衛生管理の進め方（労働安全衛生関係法規体系，安全衛生管理体制の確立，安全衛生教育），健康保持増進の進め方（作業環境測定，健康管理，産業保険支援サービス），労働安全衛生対策（労働安全衛生マネジメントシステムの確立，労働災害発生時の措置，機械の包括的な安全基準に関する指針，交通労働災害防止対策，精神障害と労災認定）の講義と全国産業安全衛生大会（名古屋市総合体育館），緑十字展（名古屋市中小企業振興会館）および快適職場フォーラム（愛知中小企業センター）の紹介があった。

「1チップマイコン基礎講座」

簡易型PIC プログラム(PIC16F84A用)を製作し，制御用PCソフト(ICPROG)とMPLAB IDEを用いて，PIC プログラミングの実習を行った。

「施設見学」

三菱重工業（株）名古屋航空宇宙システム製作所飛鳥工場は，名古屋港に隣接する名古屋西部臨海工業地帯に1971年に開設された工場で，航空機の部分構造組立（グローバルエクスプレス主翼・中胴組立，大型民間機の胴体パネル組立，DASH8 中胴後胴結合，CRJ 後胴組立）および宇宙機器（溶接組立・構造組立）を製作している．純国産で国際レベルの打ち上げ能力を有する H-IIA ロケットの説明・講演の後，組立工場を見学した。

最後に，本研修の講義を担当頂いた講師の先生方，施設見学でお世話になりました三菱重工業（株）名古屋航空宇宙システム製作所の方々，企画運営をして頂いた名古屋大学事務部・技術部の諸氏に感謝の意を表します。